

2018年7月29日

北海道新幹線 第2浜名トンネルからコンクリート片が剥落した事象について

本日9時49分頃、北海道新幹線 奥津軽いまべつ～湯の里知内信号場間で、当社社員が上下線間にコンクリート片が落下しているのを発見しました。

現地を確認したところ、トンネル上部より垂れ下がった植物のツルが電車線に触れ、高圧電流がトンネル覆工に流れた際の衝撃により、コンクリート片が剥落したものと推定しています。

その後、当社社員による当該箇所の点検を実施し、他に落下する恐れがないことを確認しています。

この事象による列車運行への影響はありません。

なお、この落下物によるけが人はいません。

[住 所] 青森県東津軽郡今別町浜名
※落下高さ 約8.5m

[落 下 物] コンクリート片の個数 : 2個
コンクリート片の大きさ : 最大約30cm × 約20cm × 約10cm
コンクリート片の重量 : 最大約5.8kg



写真1 剥落箇所



写真2 剥落したコンクリート片